

令和4年度全国剣道指導者研修会－中学校武道必修化に伴う指導法－  
～東日本ブロック（千葉県）～  
《国庫補助事業》

開催要項

- 1 趣 旨 令和3（2021）年度から全面実施された中学校学習指導要領を踏まえ、全国の中学校において剣道が導入され安全で効果的な指導展開がされるよう、全国東西の2ブロックにおいて毎年研修会を実施する。
- 2 実施機関 主 催：（公財）日本武道館、（公財）全日本剣道連盟、（一財）全日本学校剣道連盟  
後 援：スポーツ庁、千葉県教育委員会、千葉県剣道連盟  
主 管：千葉県学校剣道連盟
- 3 実施日及び会場 令和4年10月28日（金）～30日（日）2泊3日  
会場兼宿舎：日本武道館研修センター  
〒299-5231 千葉県勝浦市沢倉 582（TEL：0470-73-2111）  
宿舎：南房総勝浦安らぎの宿 多津美旅館  
〒299-5231 千葉県勝浦市沢倉 43-2（TEL：0470-73-2833）  
勝浦リゾートイン B&B  
〒299-5234 千葉県勝浦市勝浦 120（TEL：0470-73-1068）
- 4 実施内容 1日目（金）18：00～19：15  
オリエンテーション  
2日目（土）9：00～17：00  
（1）中学校における学習内容の取扱等  
（2）剣道授業における楽しい動機付け  
（3）剣道具のない場合の授業の展開例  
（4）剣道具のある場合の授業の展開例1  
（5）剣道具のある場合の授業の展開例2  
3日目（日）9：00～12：00  
（1）研究協議・質疑応答 ※研修会日程詳細は別紙参照
- 5 役員・講師 （公財）全日本剣道連盟、（一財）全日本学校剣道連盟から派遣された9名
- 6 参加資格 ①各都道府県学校剣道連盟が推薦する講師要員の教員など  
②剣道を特技としない中学校保健体育科教員など  
③全日本剣道連盟公認社会体育指導員及び授業協力者など  
※①の参加者が望ましいが、②③の参加も可とする。ただし、基礎疾患を有している者はあらかじめ主治医の了解を得ること。

- 7 定 員 48名(24都道府県×2名)  
①北海道(1道)②東北(6県)③関東(8都県)④北信越(5県)⑤東海(4県)
- 8 申込締切 令和4年9月9日(金)までに郵送・FAX・E-mailにて申込書をご提出ください。
- 9 申込先 各都道府県学校剣道連盟(別紙参照)  
参加者が所在する都道府県の学校剣道連盟アドレス宛に参加の旨をお知らせいただければ、申込書を送信します。
- 10 参加者補助 (1)参加費は無料とする(テキストは主催者が負担し、無償配布)  
(2)日本武道館が定める往復の交通費及び宿泊費(食事付)を補助する。ただし、所属団体などから補助を受けている参加者は除く。
- 11 持参物 剣道具一式(面マスク・シールド含む)・竹刀、剣道着・袴、筆記用具、健康保険証、洗面用具、防寒具、マスク(品質の確かな、できれば不織布)3日分、室内履き(スリッパなど)、体温計等。
- 12 新型コロナウイルス  
感染防止策 (1)事前に送付した検温表に必要事項を記載のうえ、受付時に提出すること。  
(2)感染防止のために主催者、施設管理者が決めたその他の措置を遵守し施設管理者の指示に従うこと。
- 13 連絡事項 (1)本研修会については、**10月7日(金)**に開催確定をしてから旅券の手配を行うこと。  
(2)本研修会が開催中止となった際には、申込書記載のメールアドレスに中止の連絡を行う。
- 14 問い合わせ先 〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園2番3号  
公益財団法人日本武道館 振興部振興課  
TEL 03-3216-5134 FAX 03-3216-5117  
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル2階  
公益財団法人全日本剣道連盟  
TEL 03-3234-6271 FAX 03-3234-6007

令和4年度全国剣道指導者研修会 日程表

日付 時間		1日目		2日目		3日目
午 前	8					
	9			9:00 開始式	8:30 開始式	講義2・3<各25分>
	10			9:50 休憩	9:20 休憩	講義4<20分>
	11			10:00 実技1	10:00 質疑応答、感想文作成	
	12			10:30 休憩	10:30 閉講式	
	13			10:40 実技2 <80分>		
	14			11:30 休憩		
	15			11:40 実技2		
	16			12:00 昼食・休憩		
	17			13:00 実技3 リズム剣道 <60分>		
	18			14:00 休憩・集合写真撮影		
	午 後	19			14:15 実技4 <90分>	
20				15:05 休憩		
21				15:20 実技4		
22				16:00 休憩		
23				16:10 実技5 <65分>		
24				17:15 研究協議 <45分>		
25		17:30 受付 集合		18:00 ホテルへ移動・夕食・入浴		
26		18:00 開講式 <15分>				
27		18:15 講話 <20分>				
28		18:35 講義1 <30分>				
29		19:05 オリエンテーション<10分>				
30		19:15				
31		ホテルへ移動・夕食・入浴				

※都合により変更する場合があります。

# 令和4年度全国剣道指導者研修会 新型コロナウイルス感染症対策について

公益財団法人日本武道館では、新型コロナウイルス感染症対策として、以下の通り対応いたします。

## 1 研修会等当日

- (1) 講師・参加者・運営事務局は、マスクの着用を徹底する。
- (2) 会場にアルコール等の手指消毒剤等を準備する。
- (3) 人と人との間隔を最低1m（できるだけ2m）空け、講義・実技を実施する。
- (4) 研修会等の実施期間中は、大きな声で会話をしないようにする。

## 2 以下の項目に該当する講師・参加者・運営事務局は、参加を見合わせる。

- (1) 体調がすぐれない（せき、のどの痛み、平熱を超える発熱など）。
- (2) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。
- (3) 研修会等の初日から過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある。

## 3 平熱の確認・連絡

- (1) 各自、平熱を確認しておくこと。特に平熱が高い（37度以上）、低い（35.5度以下）などの場合には、申込書に記入の上、あらかじめ運営事務局に連絡をすること。

※体温には個人差があり、年齢や測定の状態（運動、時間、気温、食事、睡眠、女性の性周期、感情など）によって変動するため、1日の4つの時間帯（起床時、午前、午後、夜）ごとの平熱を確認しておくこと。また、検温は、体調の良いときに1日だけでなく、日をあけて何日間か、食前や食間（食後すぐを避ける）に行うと良い。

## 4 研修会終了後

- (1) 講師・参加者・運営事務局の中で、研修会終了後、2週間以内に新型コロナウイルスを発症した場合は、主催者に速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

## 5 その他

- (1) 感染防止のために主催者、施設管理者が決めたその他の措置の遵守、施設管理者の指示に従うこと。
- (2) 全日本剣道連盟が定める感染防止対策を遵守すること。

以上

※後日、講師・参加者各位には、新型コロナウイルス感染症対策遵守事項他、関係書類をご送付いたします。